

北秋田市、仙北市、上小阿仁村
広報による3回連載(第2回)



秋田内陸線

再生に向けて出発進行!

3月1日号の広報では、内陸線の厳しい現状をお伝えしました。
今回は、市民の皆さまへの支援協力について、具体的に紹介します。

Q 最初に、再生計画とは?

A 再生計画とは、平成18年から5年をかけ、現在の乗車人員51万人を平成22年には83万人に。また、併せて赤字額を現在の2億7500万円から1億5000万円まで減少させることを目標とした計画です。

県・沿線市村では、近年の厳しい財政事情等を踏まえると、内陸線を存続するにしても、経常損失額への負担は、バス運行に転換した場合と同程度以下に抑える計画が必要との認識で一致したことにより、これを平成22年度の目標値として設定しています。

再生計画の期間と数値目標

	平成16年度実績	平成18年度(初年度)	平成22年度(最終年度)
乗車人員	51万人	66万人	83万人
経常損失額(赤字額)	2億7000万円	2億3000万円	1億5000万円以下

再生計画(収益増加や費用節減)により、1億2000万円以上の経営改善が必要です

Q どのように内陸線を利用すれば、赤字額を2億7500万円から1億5000万円まで減少できるの?

A 内陸線沿線の北秋田市、仙北市、上小阿仁村には、人口で約7万5000人、世帯数で約2万5000戸あります。現在の乗車に更に、1人当り年1700円、1世帯当り年5000円の乗車により、赤字額を1億5000万円まで減少することが出来ます。

内陸線再生のため
1人 年1700円
1世帯 年5000円
の乗車協力をお願いします。

Q もっと具体的に、どのような利用方法があるのかな?

A 例えば春のイベント時に下表のようなご利用ができます。

お得な「ホリデーフリーきっぷ」の利用(土日、祝日限定料金)

目的	区間(往復)	フリーきっぷ料金	通常の料金
角館の花見	鷹巣~角館	2,000円	3,240円
西木のカタクリ	鷹巣~八津	2,000円	2,980円
森吉山春山ゴンドラ	鷹巣~阿仁合 角館~阿仁合	1,000円	1,600円 2,480円



また、再生計画では、次のような利用を提案します。
小中学生は遠足・施設見学・交流試合などで活用。
老人クラブ等の、各種レクリエーション活動への利用。
市民による月1回のノーカードの実施。
イベント、会議等は駅周辺施設での開催。
その他市民各層が内陸線を活用する各種企画



乗って残そう 秋田内陸線

市民の皆さまへのお願い

秋田内陸線の再生計画を着実に進めながら、目標を達成するためには非常に厳しいものがあると思いますが、将来への存続のためには、市民一人ひとりの乗車意識の高まりと温かい支援行動が必要となります。
利便性の向上と高い安全性を確保するためにも、ホームや看板類の補修や駅駐車場等の整備にも力を注ぎながら、利用者の皆さんから愛される活気ある路線づくりに努めたいと存じておりますので、なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。

市民の皆様からの「提言」をお寄せください

内陸線再生へ向けた「意見・提言」をお待ちしております。お気軽にお寄せください。

【市役所企画部総合政策課】

電話 62-6606 FAX 63-2586

Eメール kikaku@city.kitaakita.akita.jp

市長日誌

3/15

- 1日(水) 県立鷹巣農林高等学校卒業式に出席
- 2日(木) 県立鷹巣高等学校卒業式に出席
- 3日(金) 市立合川高等学校卒業式に出席
- 4日(土) 北秋田市上小阿仁村病院組合正副管理者会議及び議会に出席
- (財)北秋田市体育協会の合併調印式と設立祝賀会に出席
- 6日(月) 第9回「自然撮りIN森吉」写真コンテスト審査会に出席
- 7日(火) 平成18年第3回北秋田市議会定例会(最終日)
- 9日(木) 北秋田市農業委員会委員との懇談会に出席
- 10日(金) 高鷹大学卒業式・閉講式に出席
北秋田市シンボル選定委員会に委嘱状を交付
鷹巣医師団定例医談会に出席
- 11日(土) 鷹巣中学校卒業式に出席
合川中学校卒業式に出席
- 13日(月) 明るい社会づくり運動東北ブロック協議会より「黄色い帽子」の目録の贈呈を受ける
北秋中央病院運営委員会へ出席
- 14日(火) 春の全国交通安全運動に伴う事前会議に出席
- 15日(水) 北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合管理者会議及び議会に出席